

沿革

- 2003年 ひと循環型社会支援機構(牧野篤座長)の支援で名古屋大学発ベンチャー株式会社M-easy設立
- 2004年 中国上海市崇明島で計画された田園都市プロジェクトに参画(～2005年)
- 2005年 日中の政治不安、同時期に戸田代表が潰瘍性大腸炎にかかり、帰国
- 2007年 常滑へ本店移転 滞在型市民農園を核とし高齢化社会における農業+生きがいをベースとした新しいコミュニティづくり事業「セントレアガルテン」を企画(頓挫)
- 2008年 出資法人 やさい安心くらぶLLPを設立 名古屋市内での安心安全野菜の移動販売開始
- 2009年 豊田市、東京大学、株式会社M-easyとの産官学連携事業「日本再発進！若者よ田舎をめざそうプロジェクト」(2012年3月まで)を実施 豊田事業所を設立
- 2009年 矢作川流域の市民団体が構成される「農山村ヘシフト 千年委員会」へ参加 山本薫久氏、西川早人氏、丹羽健司氏、濫澤寿一氏、高野雅夫氏、洲崎燈子氏ら矢作川流域で活動をする多様な仲間とメンターを得る
- 2011年 戸田代表 豊田市旭地区へ家族でIターン移住
福蔵寺ご縁市、みんなできつってみんなで分ける野良仕事など、山里暮らしのファンづくり事業開始
- 2012年 「日本再発進！若者よ田舎をめざそうプロジェクト」終了後、7名の若者が定住
- 2013年 都市と農山村とをコーディネートする中間支援組織おいでん・さんそんセンターの運営会議であるプラットホーム会議に参画
地域スモールビジネス研究会 発足参加
豊田市へ本店移転
やさい安心くらぶLLPを解散 常滑在住のスタッフに一部事業譲渡
- 2014年 戸田代表 旭地域会議 副会長 就任
旭木の駅プロジェクトの付加価値創造部門として「あさひ薪づくり研究会」を設立 戸田代表 事務局長就任
- 2015年 戸田代表 事業承継により小渡・小原販売店 戸田新聞店 営業スタート
- 2016年 高齢福祉と地域の人と人をつなぐ役割を担う任意団体「やさしい暮らし委員会」を設立 戸田代表 委員長就任
あさひごよみ、あさひめぐり制作スタート
旭が暮らし続けられる地域になるために、地域内外の人たちが関係性を育み、自らの手で地域を創造していく場をつくりだしていく場が必要だと考え、廃校になった築羽小学校の再活用を模索しはじめる
- 2017年 任意団体「あさひ薪づくり研究会」を解散し、「あさひ薪研」という屋号で株式会社M-easyが事業合併
精神障害者支援を行うNPO法人みち(拠点:足助)の設立理事に戸田代表が就任
おいでんさんそんセンターの民営化に伴い、一般社団法人おいでん・さんそんの設立理事に戸田代表が就任
旧築羽小学校再活用プランを地域住民と豊田市でつくる再活用委員会のでプレゼン、承認をもらう
「つくラッセル推進コンソーシアム」を発足 代表機関となる
総務省「ふるさとテレワーク推進事業」の補助をうけテレワーク拠点としてつくラッセルを整備
- 2018年 旧築羽小学校を活用した 地域を担う人材創造拠点「つくラッセル」を開設
豊田市つながる社会実証推進協議会に参画
豊田市SDGs未来都市計画に、おいでん・さんそんセンター、つくラッセルが位置付けられる
- 2019年 関連子会社 株式会社あんじゃない 代表取締役役に戸田代表が就任
地域密着型デイサービスあんじゃない開設
- 2020年 一般社団法人里モビニティを設立 代用理事に戸田代表が就任
- 2021年 株式会社きく結びを設立 取締役顧問に戸田代表が就任

株式会社 M-easy



Making the earth alive synergy
いきいきとした地球、大地、地域をみんなの力で創る

弱い私たちが、つながりあい、まざりあい、かかわりあう
安心して産まれて生きて死ぬことができるコミュニティになる

2009年から2011年の「日本再発進！若者よ田舎をめざそうプロジェクト」からはじまった旭地区での暮らし。2008年のリーマンショック、2011年の東日本大震災、2020年の新型コロナウイルスと、大きく価値観がゆさぶられる時代に、私たちに自らの人生を自らハンドリングするという場を与えてくれました。「いるだけでいい」という安心の場が私たちの生きる力の源泉であることを学んできました。委ねること、つながることが心と体を元気にしていくことを学んできました。時間が私たちを癒してくれることを学んできました。自然環境や社会環境にあわせて紡いでいく経営の大切さを学んできました。現代社会の分断による生きにくさの中で、「ひととひと」「ひとと自然」が、どうつながりあって暮らしを未来へつなげていくことができるのか。人が育っていくこと、老いていくこと、山の木々や、川の流れと、生き物たちとの営みかたに、どう向き合っていくのか。経営も自然の一部として、どう生態系をつくっていくのか、2021年度も一歩ずつ歩みを進めていきたいと思います。

2021年5月29日

代表取締役 戸田友介

● 会社概要

会社名 株式会社M-easy
所在地 愛知県豊田市太田町蟹田6番地(本店) 豊田市旭八幡町堂山432番地3(つくラッセル事務所)
TEL 0565-77-2722
FAX 050-3488-9128
設立 2003年4月22日
資本金 1000万円
代表者 戸田友介
従業員数 18人(パート・アルバイト含む)

● 事業内容

いつまでも暮らし続けられる地域をめざし、地域課題にむきあい、地域住民、行政、大学、企業と連携を重ねてきました。地域の遊休資源を再活用し、つながりから価値創造を行っていきます。

- ・人材創造拠点つくラッセル 運営
- ・地域産の木材を活用した薪生産販売
- ・地域密着型デイサービスあんじゃない運営 (関連会社株式会社あんじゃない)
- ・自立移動支援里モビニティの拠点運営 (一般社団法人里モビニティ)
- ・種まきから味噌づくり豆っこくらぶ
- ・農山村体験の企画運営
- ・地域の魅力再発見ツアー
- ・新聞店 運営
- ・ミライの職業訓練校 運営
- ・その他、企業、大学、地域と連携企画 運営

つくラッセル
TSUKU-RASSERU
起点をつくりだす
みんなのやりたいを叶える
つどう、はたらく、つくる拠点



里モビニティ
いつまでも安全に
自分で移動ができる
地域をつくる



地域につながる顔はじみ
地域密着型通所介護
小規模デイサービス
あんじゃない

